

「第5回浜松市ピクトグラム選手権」入賞作品について

7月から9月にかけて実施しました「第5回浜松市ピクトグラム選手権」には市内の小・中学生や市民から応募があり、小学生の部、中学生の部、一般の部の作品からそれぞれ入賞作品を決定しました。

記

- 1 名称 「第5回浜松市ピクトグラム選手権」
- 2 応募対象 市内の小・中学校に通う児童、生徒及び市民
- 3 応募状況 応募総数 1,406点（小学生の部 1,112点、中学生の部 261点、一般の部 33点）
- 4 入賞作品 別紙のとおり
- 5 表彰 表彰式の開催は調整中です。
- 6 展示 日時：令和5年10月30日（月）～11月2日（木） 8:30～17:15
（はままつユニバーサルデザイン週間）
会場：市役所本館1階市民ロビー
作品：小学生の部、中学生の部、一般の部の入賞作品を展示します。

「浜松市ピクトグラム選手権」について

ピクトグラムとは、言葉を使わず、絵で情報を伝える図記号のことです。1964年の東京オリンピックで初めて採用され、誰もがわかる案内サインということからユニバーサルデザイン（UD）の代表格とも言われています。

浜松市は、より一層のUDの周知・啓発を図るため、小・中学生を対象に、自由な発想で学校や家庭、公共の場に「こんなピクトグラムがあったら便利だな、助かるな」と思う、オリジナルのピクトグラムを募集する「ピクトグラム選手権」を令和元年度から開催しています。

一般の部は令和4年度から新設し、本年度のテーマは「特殊詐欺防止」をテーマとして募集しました。